

事務事業名 パープルプラザフェスタ事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：649

施策：	20	生涯学習・社会教育の推進	財務コード	01090602-11-538
基本事業：	02	生涯の学びを地域で活かせる人づくり	担当部	教育部
基本事業の成果指標	地域で活動する人材の育成人数 生涯学習ボランティア新規登録数 自らの知識や能力を活かし、地域で活動している市民・団体の数		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成13年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市民、地域活動・学習活動団体			【パープルプラザフェスタ】 開催日：10月第4月曜日前の土・日の2日間 内容：作品展示、ステージ発表など 備考：主要3団体で実行委員会を結成、企画運営を行う。人権政策・男女共同参画、教育政策、農政に関する行政の啓発活動も実施。 令和3年度は新型コロナウイルス感染症状況を踏まえ、代替案として10月8日～10月20日に生涯学習センター利用団体作品展を開催した。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			学習グループが、日頃の学習の成果を発表することができ、多くの市民の学習意識が向上する。						
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	03年度 実績	04年度 実績	05年度 当初	06年度 要求	07年度 計画	08年度 計画	目標
来場者数（パープルプラザ）		人	0	1,966	10,000	10,000			10,000
参加団体数（パープルプラザ）		団体	0	52	130	130			130
5. コスト									
事業費		計	千円	1	1,018	1,981	2,144		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	1	1,018	1,981	2,144		
正職員人工数		人工	0.5	0.3	0.3				
正職員人件費		千円	3,961	2,318	2,345				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	3,962	3,336	4,326	2,144			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）		令和2年度以降、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していたが、令和4年度は開催規模を例年よりも縮小した上で実施した。							
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	増加	類似事業	なし	市民協働のフェスティバルにしていくために、実行委員会の中で、より具体的な協議を行い、企画案を検討していく必要がある。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	あり						
成果向上余地	大きい								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了	
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
パープルプラザフェスタは実行委員会により構成されているが、高齢化などにより脆弱している団体もあり、実行委員会の構成の在り方を見直す時期となっている。またフェスタそのものを見直す案が出ており、それら含めて検討していく。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）				備考・特記事項 or 進行管理欄					
生涯学習センター閉館の平成13年度から生涯学習フェスティバルを開催し、平成14年度から文化会館、カミーリヤ、農トレと開催時期をずらして開催することにした。令和4年度からは市生涯学習フェスティバルの統一名称を終了した。				市民団体との協議を充分に行いながら、市民協働のフェスティバルに変えていくために、平成23年度からそれぞれのフェスタで実行委員会を結成し、細かな対応ができるようにした。					